

## 全港湾第 56 期中央労働講座

日本海地方新潟支部  
直江津海陸分会 浮塚

「全港湾の歴史」、「産別協定と事前協議制度」、「組織強化とは、役員とは、組織運営はどうあるべきか」の講座を 3 日間、受講させていただきました。

戦後、日本の労働改革の一つとして労働組合法が施行、同年に全日本港湾労働組合同盟が結成され、それから 80 年の間に、先人たちの闘いにより築かれた港湾産別協定や事前協議など我々港湾労働者が運動の中心として活用することが、今後も港湾の未来に大切であると感じました。

また、組織を弱体化させない為にも、先ず幹部の育成・教育をして、組合員一人一人の意識改革に取り組み、そして財政の健全化、各地方との連帯・情報共有などを密にし、横の繋がりをより強固に取り組むことが大切だと感じました。

本来なら、各地方に講師を招いて行う方が、各支部だけではなく各分会なども受講することが出来て、組織強化・育成などに有効ではないかと感じました。